

一般財団法人つくば市国際交流協会 中期運営計画の概要

作成日 2018/5/29

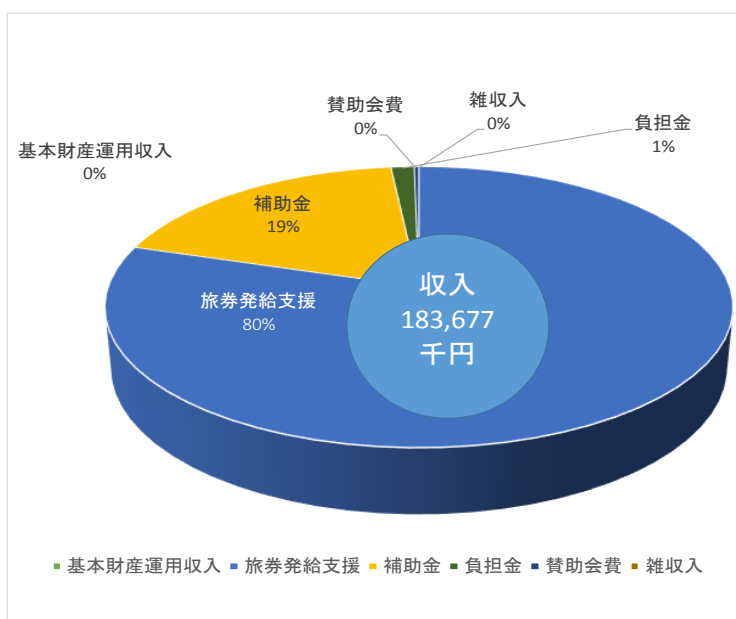
【計画の目的】

つくば市グローバル化基本指針の策定を受け、協会の将来を見据えた活動を行うための中期施策の策定。計画期間は2018年4月から2023年3月までとする。

事業モデル俯瞰図

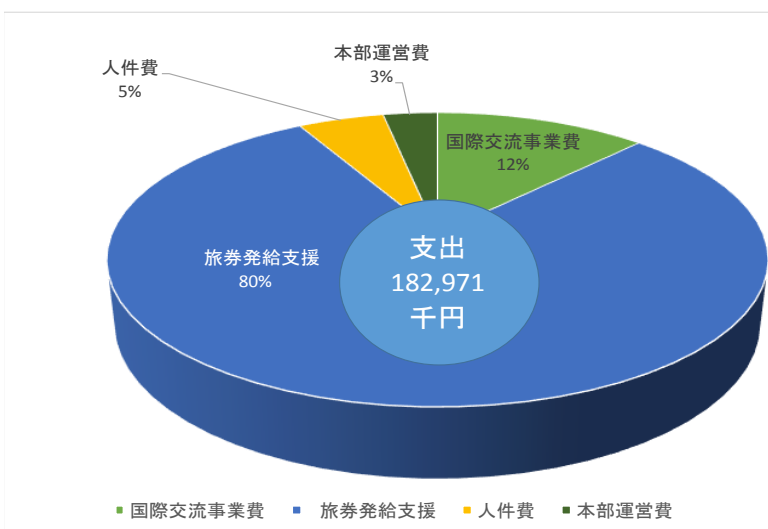
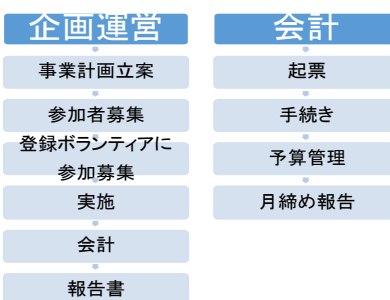
資源：つくば市・役員・ボランティア・外国人市民・当協会職員

事業概要



基本財産運用収入	5
旅券発給支援	146,641
補助金	34,000
負担金	2,516
賛助会費	500
雑収入	15
計	183,677

業務フロー



国際交流事業費	22,434
旅券発給支援	145,681
人件費	9,102
本部運営費	5,754
計	182,971

【外部内部運営環境分析結果】

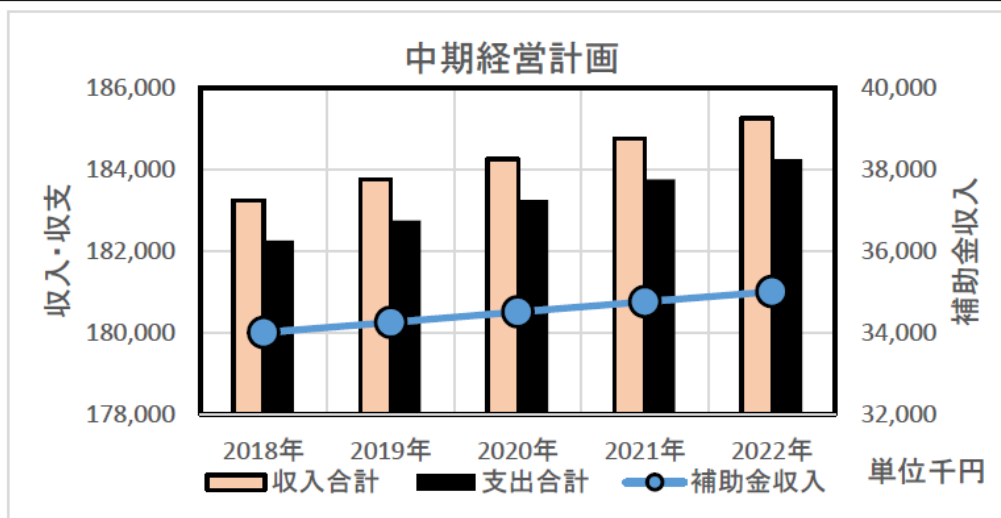
◎周知レベルが低いことが活動の拡大を阻害している。

項目	背景	目的	アクション
(1) 外国人の実態把握	●外国人数の増加	●外国人の実状を理解して適切な対応をする	●データの蓄積（経時変化の理解）
	●属性（国籍・職業・・・）の変化		●入口での新規外国人の把握
			●オリエンテーションの実施 合わせて協会の活動内容周知 ●変化への対応について考察
(2) ボランティアの活性化	●登録されたボランティアの有効活用ができていない	●協会の活動範囲を広げる	●ボランティアリストの整備 能力・活動条件なども含めて
		●ボランティア活動の組織化、協会との協力体制	●活動・交流のきっかけとなる機会・場所の提供
		●メンバーの確保	●特に日本文化紹介活動の拡大・組織化
		●協会の居場所化	●ボランティア間の交流 育成対策 ●「外国人と友達になりたい」層の取り込み策
(3) 協会活動の周知	●協会の認知度が低い	●国際交流の必要性を知らせる⇒多文化共生社会	●国際交流活動の必要性 市民への啓発 講習など
	●PR不足	●協会活動への参画を促す	●PR活動の強化
			●活動結果の報告（下記（4））
(4) 活動の評価	●費用対効果の定量的な議論ができない⇒活動が評価出来ない／されない	●交流活動の重要性をアピールする	●小さな成果を集めてまとめる：参加人数、作成資料、資料配布数、参加者感想・・・
		●評価方法の開発	
(5) 協会の設備について	●拠点となる活動場所がないため定着しない	●協会の存在を知り、利用を増大する	●マンパワー／予算／スペース／上部組織

【中期運営方針】

- (1) 外国人の実態把握
 - 協会に対する外国人や市民の要望アンケート調査
 - 各研究所・民間企業との定期意見交換会の実施
 - 外国人又は各研究所・民間企業外国人担当者のニーズの把握
- (2) ボランティアの活性化
 - つくば市市民活動団体との連携
 - ボランティア活動の費用対効果の把握と効果改善策の展開
 - ボランティアのニーズの把握
- (3) 協会活動の周知
 - 協会の知名度向上策の展開
 - 営業活動の拡大
- (4) 活動の評価
 - 評価内容と評価方法の分析
 - 各事業の再評価と事業拡大
- (5) 協会の設備について
 - 協会職員の充実、専門分野の研修、人員拡大
 - 各事業を実施するための専用スペースを持つ

単位千円		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
事業収入	会費収入	500	500	500	500	500
	旅券発給事業収入	146,000	146,000	146,000	146,000	146,000
	補助金収入	34,000	34,250	34,500	34,750	35,000
	国際交流事業収入	2,750	3,000	3,250	3,500	3,750
	収入合計	183,250	183,750	184,250	184,750	185,250
事業支出	旅券発給事業支出	145,000	145,000	145,000	145,000	145,000
	国際交流事業費支出	22,000	22,500	23,000	23,500	24,000
	管理人件費支出	9,500	9,500	9,500	9,500	9,500
	本部運営費支出	5,750	5,750	5,750	5,750	5,750
	支出合計	182,250	182,750	183,250	183,750	184,250
収支差(利益)		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000



【中期運営方針展開】

(1年目) 立上げ

ボランティア活動に対するニーズ調査
調査結果の公表
施策の検討・事業計画・予算化

(2年目) 調整

事業実施計画・企画

(3年目) 活動・営業

活動の評価・見直し

(4年目) 活動・営業

活動の評価・見直し

(5年目) 報告

活動の評価・見直し・次の5年運営計画の策定

【5年後のビジョン】

(1) 対外的評価の向上

国際交流事業をリードする資源・知識・情報の保有
外国人の増加に対応した新規事業の展開
共生社会構築に必要な事業の見極めと定着

(2) 将来像

交流事業のつくば社会への定着
安定した組織経営

(3) 組織体制

つくば市・職員・ボランティア・市内関係組織との協力体制の組織化
事業の効率化・組織化（コスト・内容両面から評価できる体制）